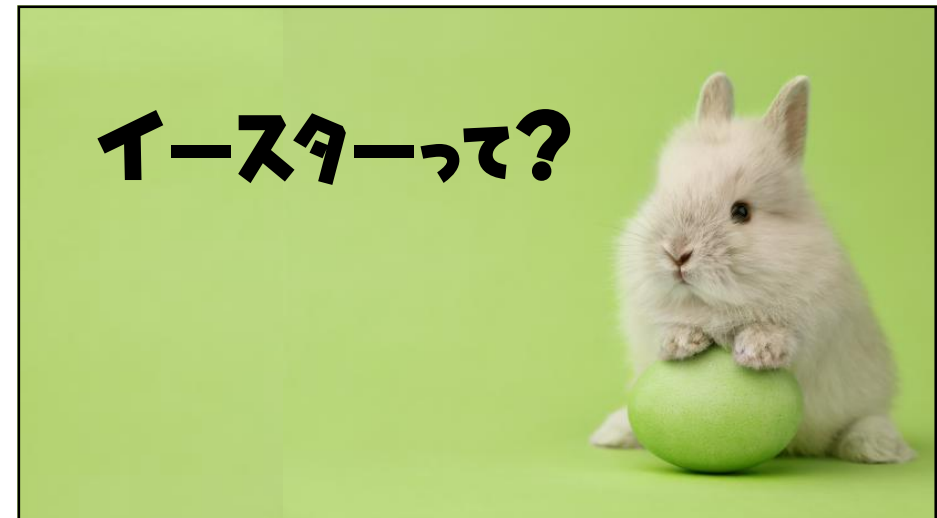




11



12

イースターとは？

十字架で死んだイエス・キリストが三日目に復活したことを記念する日

「春分の日後の最初の満月の次の日曜日」
※毎年、変わります!!

13

イースターとタマゴの関係

- ★イースターの本当の起源は、イスラエル(ユダヤ)の「過越の祭り」
- ★「過越の祭り」で、タマゴを食べる。
- ★元々は、神殿で献げた羊を食べた。

➔ 神殿が破壊されて以降、タマゴが代用品に!!

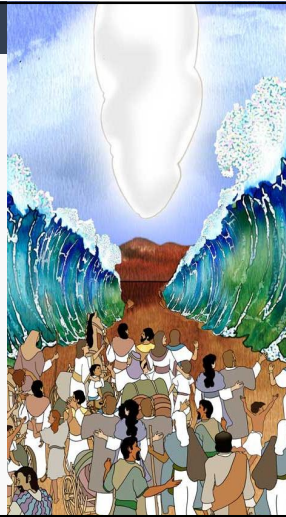
14

過越の祭りって？

■ イエス・キリストが、
十字架で死んで、復活したのは、
イスラエルの「**過越の祭り***」の最中。

* 今から3,500年前、
イスラエルが、奴隷から解放され、
民族として誕生した記念の日。

➔ **イスラエルの一番大切なお祭り!!**



15

現在のユダヤ人家庭での過越の祭り



家族が集い、イスラエル民族の起源を学びます。

16

イースターとは、
十字架で死んだ
イエス・キリストが
三日目に復活したことを
記念する日

なぜ、キリストの復活を祝うのか？

17

なぜ、キリストの復活を祝うのか？

- I. 誰も逃れられない罪と死
 - II. キリストは死なれた
 - III. キリストは復活された
- まとめと適用

福音を信じた者は
復活する

18



1. 誰も逃れられない罪と死

19

最初の世界

神が造られた、世界も人も、「非常によかった」
人は、いつも神と共にいて、永遠の命が与えられていた。

一つだけ、条件があった。
「**善悪の知識の木**からは、食べてはならない。その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ。」

一定期間守りきれば、永遠に生きられるはずだった

20

最初の罪

人は、悪魔にそそのかされ神との約束を破った。
→これが**最初の罪**

罪の結果が「死」
→死は、神からの断絶

人は、霊的に死んでいる。だから肉体もいつか死ぬ。
人間という枝全体が、根元から折れている(原罪)

21

最初の救いの約束


神は、人を見捨てなかった。

キリスト(救い主)を送ると約束されたのだ。

- **キリスト**は命を犠牲にし、人を罪から救われる。
- **キリスト**は死から**復活**し、人を死から解放される。

「わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。
彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。
創世記3:15」

22



**罪ある人間に
本当の平和は造れない**


人間は罪を重ねた

人は罪を重ね、世界は大洪水で一度、裁かれた。

再び増え広がった人類は、またしても神に逆らい、共通の言葉を失い、全地に散らされた。

世界は、死と滅びの痕跡で満ちている。

23



**『地上のすべての民族は、
あなたによって祝福される。』
創世記12:3』**


開始された救いの計画

神は、一人の人、アブラハムを選び、未知の土地へ導かれた。

アブラハムは、主に従い、主は、彼に約束された。

アブラハムの子孫に、土地を与え、繁栄させ、やがて**キリスト**が誕生する。

24



**イスラエルは、
死の淵から、命を得た。**


イスラエル民族の誕生

アブラハムの子孫は、逃れていたエジプトで、奴隷となり、**滅亡**に瀕していた。

神は、彼らを奴隷から解放し、エジプトから脱出させた。海を渡り、**死から命へ**。

こうして、神の民**イスラエル**が誕生した。

25



**子羊の命の犠牲により
イスラエルは救われた**


過越の祭り

神は、イスラエルを苦しめたエジプトに災いを下した。

神は、災いを逃れるため、イスラエルに、**子羊**を屠り、血を家の戸口に塗るよう命じた。これが最初の**「過越の祭り」**。災いを過ぎ越す、という意味。

イスラエルは、永遠に**過越の祭り**を祝うよう神に命じられた。

26



イスラエルの滅び

イスラエルは、約束の地に王国を築き、栄えたが、神の命令に背き、偶像を拝み、偽りの平和に浸った。

神に裁かれ、都は敵が破壊。苦しい時代が長く続いた。

イスラエルは、神が約束された**キリスト**を、強く待ち望むようになっていった。


イスラエルは、一度、滅び、回復の時を待ち望み続けた。

27



II. キリストの死

28



キリストの誕生

今から約2千年前、ユダヤのベツレヘムで、家畜小屋で生まれ、飼い葉桶に寝かされた赤ん坊。この子が**イエス(主は救い)**。約束された**キリスト**だった。

2歳の時、キリストは、王に命を狙われ、両親とエジプトに逃れたのち、再び、約束の地に戻られた。

キリストは、闇の中で生まれ、死の淵から生還された。

29



キリストの奇跡

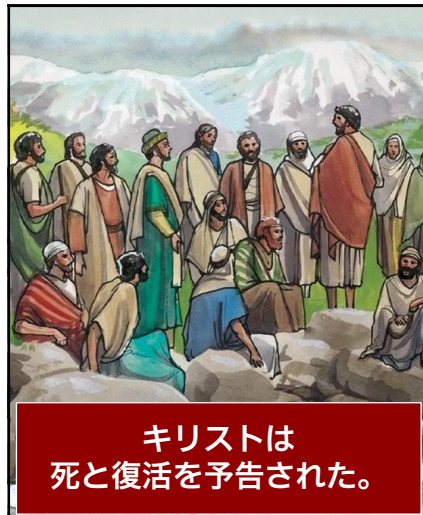
イエスは、30歳頃から、キリストの活動を始められた。

聖書を正しく教えられ、多くの病気や障害を癒やし、人々を悪霊から解放した。嵐を鎮め、波の上を歩いた。

イエスは、神にしかできないたくさんの奇跡によって、**キリストの証拠を示された。**

イエスは、キリストの証拠を示された

30



キリストは
死と復活を予告された。

キリストの十字架の予告

「あなたは、神の子キリストです」

弟子たちが告白した時から、
イエスは**死**と**復活**を告げ始めた。

イスラエルの都エルサレムで、
多くの苦しみを受け、**殺され**、
三日目に
よみがえらなければならない、と。

31



キリストは、イスラエルと人類の
罪を贖う犠牲の子羊

過越の祭り

活動を始めてから3年目の
過越の祭りの食事の席で
イエスは、宣言された。

イエスこそ**キリスト**であり、
人の罪を身代わりに負う
あがないの**犠牲の小羊**だと。

イスラエルの**過越の祭り**は
キリストを指し示していた。

32



「わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。」
マタイ16:39

ゲツセマネの祈り

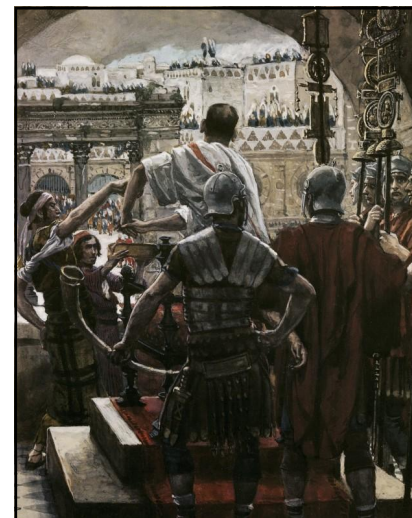
イスラエルの指導者たちは、
イエスをキリストと認めず、
捕らえて殺そうとしていた。

血を流して祈るイエスに、
神は、告げられた。

イエスは、神の怒りを受け、
父なる神から完全に断絶されると。

十字架の死が目前に迫っていた。

33



十字架へ

捕らえられたイエスは、
イスラエルの指導者たちによって、
神を冒瀆したと訴えられた。

ユダヤ議会はイエスを、支配者の
ローマ総督ピラトに引き渡し、
十字架につける、と群衆を煽った。

ピラトは、無罪だと知りながら、
イエスに**十字架刑**を宣告した。

34



過越の祭り

午前9時。神殿では、過越の祭りで最も重要な**犠牲の羊**がささげられていた。

あざける人々のために、十字架でイエスは祈られた。一人の罪人が、イエスをキリストと信じて、救われた。

地を闇が覆ったとき、私たちの受けるべき**神の怒り**が、イエスに注がれていた。

『父よ彼らをお赦してください
彼らは何をしているのか
自分で分からないのです』
ルカ23:34

35



過越の祭り

イエスは、「完了した」と叫び息を引き取られた。

神の怒りを身に受け、私たちの罪の代価を完全に支払われた。

主イエスの**十字架の死**は、私たちの罪のためだった。

36



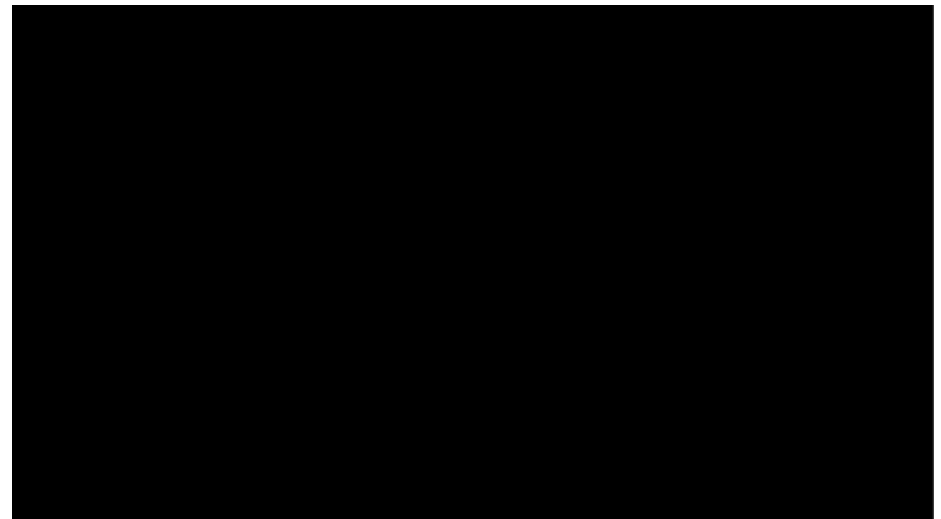
過越の祭り

隠れていた一人の弟子が名乗り出て、イエスの遺体を葬った。

イスラエルの指導者は、ローマに墓の番を依頼した。弟子たちが死体を盗み、イエスが**復活**したと言いつらすことを、恐れたのだ。兵士は、命がけで番をした。

逃げ出した当の弟子たちは、イエスの**復活**の予告を忘れていた。

37



38

天使の出現

「すると、大きな地震が起こった。それは、主の使いが天から降りて来て、石をわきへころがして、その上にすわったからである。その顔は、いなずまのように輝き、その衣は雪のように白かった。番兵たちは、御使いを見て恐ろしさのあまり震え上がり、死人のようになった。」 マタイ福音書28:2~4

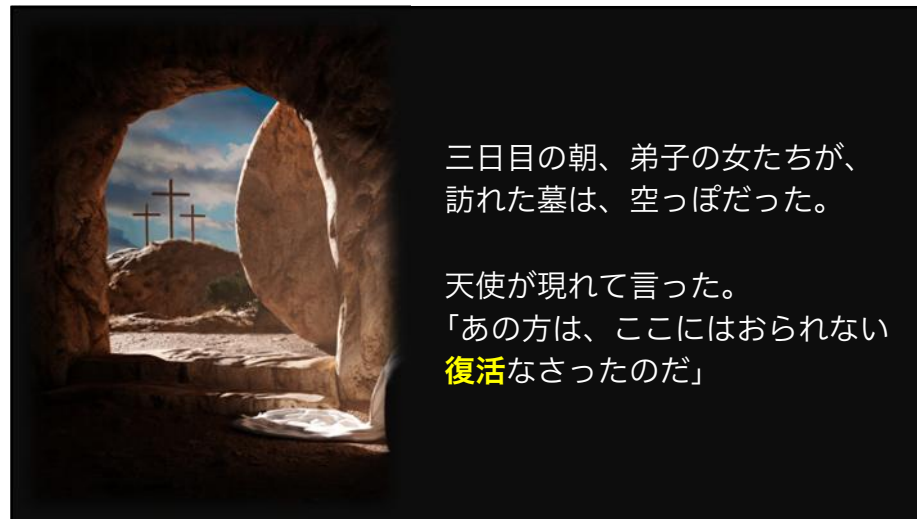
39



Ⅲ. イエス・キリストの復活

イスラエルの当時の墓

40



三日目の朝、弟子の女たちが、訪れた墓は、空っぽだった。

天使が現れて言った。
「あの方は、ここにはおられない
復活なさったのだ」

41

信ずべき福音

ルカ福音書24:7~8

■ 天使は、告げた。

「人の子は必ず罪人らの手に引き渡され、
**十字架につけられ、三日目によみがえら
なければならない、**と言われたでしょう。」

■ 続いてイエスは、弟子たちの下に現れた。

■ 疑っていたトマスも、イエスを見て信じた。
「私の主、私の神よ」

人となられたキリストは、神だった。



42



弟子たちの使命

キリストは、死を打ち破り、**天の栄光の体**で復活された。

絶望の中にいた弟子たちは、キリストに使命を与えられた。「あなたがたは行って、あらゆる国の人々をわたしの弟子としなさい。わたしは世の終わりまでいつもあなたがたとともにいる」

43



聖霊に満たされて

天に昇られたイエスに代わり、**聖霊**が、弟子たちに降った。

激しい迫害の中、弟子たちは、命も惜しまず伝えて行った。

「私たちの罪のために、十字架で死んで、葬られ、復活したイエスこそ、救い主、キリストだ」と。

悔い改めて
キリストを信じなさい!!

44



キリストの再臨

世の終わり、空前絶後の災厄が、7年間、全世界を襲う。

最後に、イスラエルは悔い改め、イエスこそ**キリスト**だと信じる。

キリストは、**栄光**の姿で王として戻られ、地上の悪と罪人をすべて裁かれ永遠の**神の王国**を建てられる。

45



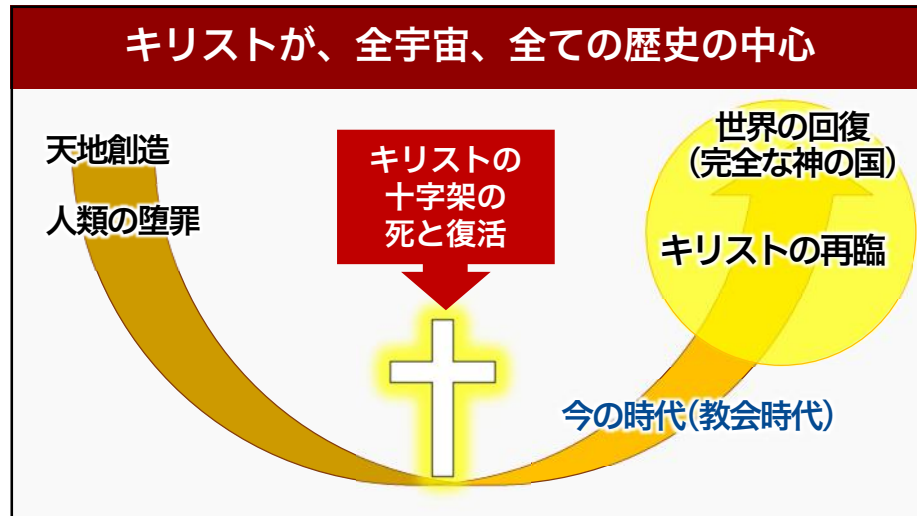
新しい天 新しい地

キリストが、王、神殿、すべてを照らす光となる。

イエスを**キリスト**と信じた人は、栄光の体で**復活**し、永遠を生きる。

「神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。」

46



47



48

空の墓の前で天使が告げた、大切なこと

❶主イエスは、復活され、今も生きておられる。
「あなたがたは、なぜ生きている方を死人の中で捜すのですか。ここにはおられません。よみがえられたのです。」

❷主イエスは、予告された通り、死を打ち破って復活された。
「人の子は必ず罪人らの手に引き渡され、十字架につけられ、三日目によみがえらなければならない、と言われたでしょう」

福音 主イエス・キリストは、私の罪のために十字架で死なれ、葬られ、復活された。

49

弟子たちも告げ知らせていった福音

■使徒パウロの告白 コリント人への手紙第一15:1～3

兄弟たち。私があなたがたに宣べ伝えた**福音**を、改めて知らせます。あなたがたはその**福音**を受け入れ、その**福音**によって立っているのです。

私がどのようなことばで**福音**を伝えたか、あなたがたがしっかり覚えているなら、この**福音**によって救われます。そうでなければ、あなたがたが信じたことは無駄になってしまいます。

私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。

50

弟子たちも告げ知らせていった福音

■使徒パウロの告白 コリント人への手紙第一15:3~7

キリストは、聖書に書いてあるとおりに、**私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、**

また、ケファに現れ、それから十二弟子に現れたことです。その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中にはすでに眠った人も何人かいますが、大多数は今なお生き残っています。

51

弟子たちも告げ知らせていった キリストの復活

- 弟子たちは、キリストの**復活**を見たまま、伝えていった。
 - ➔あざけられながら、命がけで伝えたのは、真実だから。人は、嘘のために命はかけられない。
- 聖書が記された時、何百人もの**復活**の目撃者が生きていた。
 - ➔大勢の証人の前で、キリストの復活は聖書に記録された。
- キリストの十字架の死と**復活**を信じた人々が変わられていった。
 - ➔クリスチャンを迫害していたパウロも、その一人。死んだ方がましなほどの苦難の中で、福音を伝えていった。

52

福音を信じた私たちも復活する

- ①福音を信じた瞬間に与えられた、**復活**
 - ➔神と断絶された死と滅びから、神の命の内に**復活**する
 - ➔永遠に神の子どもとなった。二度と失われることはない
- ②日々の中で体験させられていく、**復活**
 - ➔どうしようもない欠けを抱えた自分が、変えられていく
 - ➔神の似姿として造られ、非常によいとされた、本当の私に **回復**させられていく。
- ③来るべき神の国で与えられる、**復活**
 - ➔キリストの王国で、完全な栄光の**復活**の体を与えられる。

53

イエス時代の墓がある「園の墓」

ブッダにも、ムハンマドにも墓がある。でも、キリストの墓はどこにもない。

“He is not here, for He is risen,”

「ここにはおられません。前から言っておられたとおり、よみがえられたのです。マタイ28:6」

私の罪を過ぎ越された、復活の主に信頼しよう

54

てん どう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください」

わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし つみ あがな しゅじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

わたし かみ いか すく えいえん かみ こ
私たちは、神の怒りから救われ、永遠に神の子どもとされました。

わたし きた かみ おうこく えいこう ふっかつ からだ あた
私たちには、来るべき神の王国で、栄光の復活の体が与えられます。

しゅ みち あゆ ひび わたし つく か
主イエスの道を歩みます。日々私たちを、造り変えてください。

ふっかつ きぼう ふくいん つ し もの つか
復活の希望の福音を告げ知らせる者として、遣わしてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」

